

2006年度事業活動の報告

1. 研究・教育支援事業

早稲田大学の情報通信・映像系および環境系の大学院・研究センターなど、各分野の教員研究者・学生が、本庄キャンパスと周辺地域で行う研究・教育活動やこれに関連した各種業務・イベント等に対するさまざまな支援・協力を行っています。

【2006年度の主な活動】

留学生が多くを占める大学院生への日常的な生活サポートや、地域の人たちとの交流・ふれあい機会のコーディネート

〔留学生の生活・社会体験等支援〕

* 日本文化体験プログラム（本庄市内フレンドシップツアー他）

* ビジネス体験プログラム（サンデン工場見学他）

* 「国際茶ノコミュニケーション学科（毎週金曜日）」開催支援

* 本庄高等学院ESSクラブ留学生派遣コーディネート 他

GITS・映像系研究室の学生が本庄周辺地域で撮影する映画作品制作への支援や地元協力体制のコーディネート

* 短編映画『精霊のモリ』（宮武由衣監督）制作協力・支援

「国際情報通信研究 公开发表会」（10月18日）の後援

環境・エネルギー専攻研究室の研究活動への支援

* 地元小学校の環境教育実践活動への参加支援 他

2. 産学公・地域連携事業

早稲田大学等の研究・教育資源（知的リソース）をフルに活用して、「産・学・公・地域」の連携によるさまざまな交流・協働の場づくりに力を入れています。

あわせて、地域の「産・学・公」に密着した財団活動の強みを活かし、国等の地域プロジェクトや特定企業・自治体との連携プロジェクトについても、その計画立案からのトータルプロデュースにより、着実な成果をあげつつあります。

【2006年度の主な活動】

「小山川・元小山川清流ルネサンス（国土交通省）」とも連動した「地域水環境再生勉強会」の開催と地域協力体制のコーディネート（埼玉県本庄県土整備事務所との共催イベント等）

地元小学校と連携した早稲田大学の研究室学生による環境教育活動や河川調査等のコーディネート

* 理工学術院榊原研究室との共同魚類調査の企画・運営コーディネート（本庄市立藤田小学校・旭小学校）

「都市エリア産学官連携促進事業（文部科学省補助事業）」による共同研究プロジェクトや研究交流会、勉強会等を通じた、資源循環・リサイクル分野での産学官連携のネットワーク基盤づくり

早稲田大学と本庄市の協働連携協定にもとづく取り組み支援

* 市内小学校の総合的学習の時間支援（環境学習、国際理解）

3．企業支援・インキュベーション事業

インキュベーションマネージャー（IM）が中心となり、「インキュベーション・オン・キャンパス（IOC）本庄早稲田」ベンチャーゾーン（V棟）の入居者に対して、新規事業や第二創業を迅速かつ確実に成長軌道に乗せることを目標としたインキュベーション活動を行っています。

あわせて、早稲田リサーチパーク周辺エリアを対象として、新規事業の立ち上げに意欲を持つ企業の課題・ニーズに対応した幅広い企業支援活動を行っています。

【2006年度の主な活動】

V棟を卒業・退去した企業への支援強化と新規入居企業の発掘・募集活動（新たに下記の3社が入居）。

* (有)埼玉ベテリナリーリサーチ、関東フローズン(株)、(株)品質安全研究センター
本庄早稲田経営セミナー「モリタクが読む！日本経済2007の行方」を開催
早稲田大学大学院の留学生を対象とした「起業塾」や、一般の起業家育成のための「ベンチャー塾」を開催。ベンチャー塾OBを中心とした「新事業研究会」を立ち上げ。

企業の中堅管理職向け「マネージャーセミナー」や、企業経営者を対象とした「トップセミナー」を開催

電気・電子など実践的な専門技術等に関する「技術実践セミナー」を開催

4．地域交流・人材育成事業

早稲田大学や早稲田リサーチパークでの活動に、周辺地域の市民や子どもたち、企業などが広く参加し、交流を深めていくための各種交流イベント等を企画・開催しています。

また、科学・環境、映像、まちづくりなど身近な分野での地域人材育成（人づくり）に資するような各種講座・セミナー等の企画・開催にも力を入れています。

【2006年度の主な活動】

夏期講座「ワセダの森こどもサマーセミナーin本庄」等、小中学生向け講座を早稲田大学等と合同開催

大学院留学生を講師に迎え、地域の皆さんとの調理講習会・「多国籍料理教室」を連続開催（タイ、インドネシア、ベトナム、中華、カンボジア）

「映像のまちづくり」を目指す展示・交流イベント「ほんじょう楽シネマ」を早稲田大学等と合同で開催

市民向け連続市民講座「まちづくり大学2006」（全7回＋グループ活動）を企画・運営。これを母体としたまちづくり市民団体「本庄まちNET」の設立準備を支援 など

5．情報提供事業

【2006年度の主な活動】

報告書等の刊行（年報、事業中間報告書、各種報告書・刊行物等の編集・発行）

* 『I O C本庄早稲田 - 新ビジネス創造の場 -、I O C本庄早稲田レポート2006』の刊行 他

財団Webサイト（ホームページ）の更新・改訂

財団ニューズレター「本庄早稲田・リサーチパークニュース」の編集・発刊（月1回15日発行）

6．研究教育施設の管理運営事業

(1) I O C本庄早稲田の管理運営

賃貸業務

A、B棟各40室計80室について、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下中小機構）から賃借し、早稲田大学に再賃貸。

管理業務

A、B、Vの全棟について、所有者であり、V棟を使用する中小機構、A、B棟の使用者である早稲田大学から、清掃、警備、設備等の管理業務の委託を受け、株式会社早稲田大学ファシリティマネジメントに再委託。

運営業務

中小機構および早稲田大学から委託を受けて、V棟のIM室にインキュベーションマネージャーを配置し、入居者支援をはじめ、起業家支援、棟内外の産学連携、研究開発支援、受付等庶務などの業務を実施。

(2) 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターの管理運営及び教育・研究関連業務支援

管理業務

建物全体の清掃、警備、設備等の管理業務について、早稲田大学から業務委託を受け、株式会社早稲田大学ファシリティマネジメントに再委託。

運営業務

早稲田大学から委託を受けて、施設内の庶務、教室・機器等の貸出管理、施設運営の企画・実施、地域社会との連携・窓口業務、大学院・研究センター等業務支援などについて業務を実施。

(3) 本庄ドミトリー等の管理運営

早稲田大学から委託を受けて、本庄ドミトリー及び本町ハイツの入居者手続き、家賃等徴収、受付窓口等の運営業務及び建物全体の清掃、警備等の管理業務を実施。

(4) 芸術・科学センターの運営

早稲田大学から委託を受け、施設利用料を収入源として、機器のメンテナンスや利用者支援等を行い、デジタル映像分野における産学公・地域連携活動の拠点となるべく同施設を運営。

7. その他事業

【2006年度の主な活動】

早稲田リサーチパークの利用者・見学者等へのサービス向上

* 商業映画・CM撮影等を含めた施設利用の受け入れ

* 利用者向けイベント情報案内システムの設置・運用

収 支 計 算 書

(2006年4月1から2007年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	6,690,000	4,085,000	2,605,000	賛助会員 5社退会・2社加入
2. 事業収入				
業務受託収入	1,500,000	9,894,014	△ 8,394,014	
事業参加費収入	1,500,000	2,230,000	△ 730,000	
管理事業収入	286,880,550	297,893,575	△ 11,013,025	
3. 補助金等収入	63,726,000	63,160,484	565,516	
4. 雑収入	1,500,000	2,153,196	△ 653,196	
当期収入合計(A)	361,796,550	379,416,269	△ 17,619,719	
前期繰越収支差額	42,291,434	53,731,749	△ 11,440,315	
収入合計(B)	404,087,984	433,148,018	△ 29,060,034	

収 支 計 算 書

(2006年4月1から2007年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
Ⅱ 支出の部				
1. 事業費				
(1) 研究教育支援事業	2,700,000	4,677,934	△ 1,977,934	
(2) 産学公地域連携事業	1,750,000	1,769,601	△ 19,601	
(3) 企業支援・インキュベーション事業	2,410,000	2,551,130	△ 141,130	
(4) 地域交流・人材育成事業	2,900,000	6,373,303	△ 3,473,303	
(5) 情報提供事業	7,000,000	7,066,265	△ 66,265	
(6) 施設等管理運営事業	242,800,000	251,141,626	△ 8,341,626	
(7) 都市エリア産学官連携推進事業	41,551,000	42,436,576	△ 885,576	
(事業費計)	(301,111,000)	(316,016,435)	(△ 14,905,435)	
2. 管理費				
(1) 給料手当	40,200,000	40,177,978	22,022	
(2) 福利厚生費	5,700,000	5,672,922	27,078	
(3) 会議費	600,000	599,831	169	
(4) 委託費	1,500,000	1,498,455	1,545	
(5) 旅費交通費	2,300,000	2,299,308	692	
(6) 通信運搬費	1,000,000	994,827	5,173	
(7) 什器備品費	1,000,000	0	1,000,000	
(8) 減価償却費	0	1,062,468	△ 1,062,468	
(9) 消耗品費	1,000,000	996,630	3,370	
(10) 修繕費	200,000	164,902	35,098	
(11) 印刷製本費	2,500,000	2,495,974	4,026	
(12) 燃料費	120,000	98,589	21,411	
(13) 光熱水料費	600,000	574,403	25,597	
(14) 賃借料	1,200,000	1,049,118	150,882	
(15) 負担金支出	200,000	77,900	122,100	
(16) 雑費	500,000	497,926	2,074	
(管理費計)	(58,620,000)	(58,261,231)	(355,399)	
3. 予備費				
(1) 予備費	2,065,550	3,641,100	△ 1,575,550	
当期支出合計(C)	361,796,550	377,918,766	△ 16,125,586	
当期収支差額(A-C)	0	1,497,503	△ 1,494,133	
次期繰越収支差額(B-C)	42,291,434	55,229,252	△ 12,934,448	

正味財産増減計算書

(2006年4月1日から2007年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1 会費収入	4,085,000	5,400,000	-1,315,000
2 事業収入			
業務受託収入	9,894,014	3,065,599	6,828,415
人材育成事業収入	2,230,000	467,000	1,763,000
管理事業収入	297,893,575	281,889,591	16,003,984
3 補助金等収入	63,160,484	61,761,637	1,398,847
4 雑収入	2,153,196	696,222	1,456,974
経常収益計	379,416,269	353,280,049	26,136,220

(2) 経常費用			
1 事業費			
研究教育支援事業	4,677,934	2,364,620	2,313,314
産学公地域連携事業	1,769,601	1,374,192	395,409
企業支援・インキュベーション事業	2,551,130	2,480,130	71,000
地域交流・人材育成事業	6,373,303	6,390,852	-17,549
報告書等刊行事業	0	2,466,240	-2,466,240
情報提供事業	7,066,265	0	7,066,265
施設等管理運営事業	251,141,626	234,914,008	16,227,618
PR事業	0	5,180,050	-5,180,050
都市エリア産学官連携推進事業	42,436,576	36,655,153	5,781,423
事業費合計	316,016,435	291,825,245	24,191,190
2 管理費			
給料手当	40,177,978	39,188,425	989,553
福利厚生費	5,672,922	5,078,951	593,971
会議費	599,831	474,468	125,363
委託費	1,498,455	1,176,000	322,455
旅費交通費	2,299,308	2,505,729	-206,421
通信運搬費	994,827	812,784	182,043
什器備品費	0	1,749,563	-1,749,563
減価償却費	1,062,468	0	1,062,468
消耗品費	996,630	3,004,773	-2,008,143
修繕費	164,902	10,500	154,402
印刷製本費	2,495,974	2,472,655	23,319
燃料費	98,589	64,489	34,100
光熱水料費	574,403	520,031	54,372
賃借料	1,049,118	1,041,925	7,193
負担金支出	77,900	78,000	-100
雑費	497,926	2,272,001	-1,774,075
管理費合計	58,261,231	60,450,294	-2,189,063
3 予備費	3,641,100	0	3,641,100
予備費合計	3,641,100	0	
経常費用計	377,918,766	352,275,539	25,643,227
当期経常増減額	1,497,503	1,004,510	492,993
2 経営外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,497,503	1,004,510	492,993
一般正味財産期首残高	53,731,749	52,727,239	1,004,510
一般正味財産期末残高	55,229,252	53,731,749	1,497,503
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	391,000,000	391,000,000	0
指定正味財産期末残高	391,000,000	391,000,000	0
III 正味財産期末残高	446,229,252	444,731,749	1,497,503

貸借対照表

(2007年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年分	前年分	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,798,554	31,697,051	-898,497
未収金	45,713,503	40,146,107	5,567,396
流動資産合計	76,512,057	71,843,158	4,668,899
2. 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	391,000,000	391,000,000	0
基本財産合計	391,000,000	391,000,000	0
特定資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
その他の固定資産			
什器備品	940,129	0	940,129
ソフトウェア	737,008	0	737,008
その他の固定資産合計	1,677,137	0	1,677,137
固定資産合計	392,677,137	391,000,000	1,677,137
資産合計	469,189,194	462,843,158	1,677,137
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,616,692	15,686,964	4,929,728
預り金	2,343,250	2,424,445	-81,195
流動負債合計	22,959,942	18,111,409	4,848,533
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	22,959,942	18,111,409	4,848,533
III 正味財産の部			
指定正味財産			
基本財産引当預金	391,000,000	391,000,000	0
指定正味財産合計	391,000,000	391,000,000	0
一般正味財産	55,229,252	53,731,749	1,497,503
一般正味財産合計	55,229,252	53,731,749	1,497,503
正味財産合計	446,229,252	444,731,749	4,848,533
負債および正味財産合計	469,189,194	462,843,158	4,848,533

財 産 目 録

(2007年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 手許有高	9,600		
普通預金 埼玉りそな銀行本庄支店	30,788,954		
未収金			
(学)早稲田大学 IOC運営費(2, 3月分)	4,200,000		
(学)早稲田大学総務課 入居者支援費(2, 3月分)	742,088		
(学)早稲田大学プロジェクト推進課 RPCC運営費(2, 3月分)	2,541,000		
(学)早稲田大学プロジェクト推進課 アドバイザーコミッティー運営費	231,000		
(学)早稲田大学人事部人事課 GITS委託業務(1~3月分)	3,052,350		
(学)早稲田大学環境総合研究センター サンデン研究委託費	525,000		
(学)早稲田大学文化事業センター 展示会費	3,436,125		
(独)中小企業基盤整備機構 IOC運営費(1~3月分)	13,960,800		
関東経済産業局 IM補助金	14,421,459		
埼玉県新産業育成課 新産業集積モデル	2,489,025		
㈱馬車道本庄早稲田店 光熱費	103,656		
㈱エム・ソフト 芸セン室利用	11,000		
未収金合計		45,713,503	
流動資産合計			76,512,057
2. 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	391,000,000		
基本財産合計		391,000,000	
特定資産	0		
特定資産合計			0
その他の固定資産			
什器備品			
インフォメーションディスプレイ	940,129		
ソフトウェア			
公益法人会計ソフト	737,008		
その他の固定資産合計		1,677,137	
固定資産合計			392,677,137
資産合計			469,189,194

II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
(学)早稲田大学ファシリティマネジメント IOC管理費(1~3月分)	11,628,480		
(学)早稲田大学ファシリティマネジメント ドミトリーA, B棟管理費	3,612,754		
(学)早稲田大学ファシリティマネジメント ドミトリーB, 本町清掃業務費	146,843		
小山(株) リネン料(3月分)	14,070		
(学)早稲田大学 馬車道光熱費(3月分)	103,656		
佐々木磁生 謝金	888,780		
職員給与・手当	681,747		
熊谷社会保険事務所 社会保険料(3月分)	1,656,582		
本庄税務署 確定消費税	1,285,000		
その他	598,780		
未払金合計		20,616,692	
預り金			
源泉所得税	15,365		
住民税	6,700		
ドミトリー家賃	2,205,560		
デイユース	2,100		
RPCC利用料	113,525		
預り金合計		2,343,250	
流動負債合計			22,959,942
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			22,959,942
正味財産			446,229,252

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の計算方法は定率法を採用しており、また直接法により記載している。

固定資産名	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
インフォメーションディスプレイ	956,550	16,421	940,129
公益法人会計ソフト	749,500	12,492	737,008

(2) 消費税等の会計処理

消費税の計算方法は、税込方式による。

2. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・前払金・未払金を含めている。なお、前期末及び後期末残高は、下記2に記載するとおりである。

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金残高	9,600	9,600
普通預金残高	31,687,451	30,788,954
前払金	0	0
未収金	40,146,107	45,713,503
その他固定資産	0	1,677,137
合 計	71,843,158	78,189,194
未払金	15,686,964	20,616,692
預り金	2,424,445	2,343,250
合 計	18,111,409	22,959,942
次期繰越収支差額	53,731,749	55,229,252